

正誤表

下記の誤りがありました。訂正いたします。

82ページ「用語解説」の*3 単粒子解析法 (single-particle analysis)

(誤)

タンパク質の構造解析法の一つ。タンパク質粒子が配列した状態である結晶を用いるのではなく、色々な角度を向いた数千枚以上のタンパク質単粒子の散乱像を電子顕微鏡により取得し、画像をクラス分けして平均化した画像を作り出し、立体構造を解析する。現状では、X線結晶解析やNMR解析分解能はそこまで高くならないが、結晶化が困難な試料にも適用できる利点を持つ。

(正)

タンパク質の構造解析法の一つ。タンパク質粒子が配列した状態である結晶を用いるのではなく、色々な角度を向いた数千枚以上のタンパク質単粒子の散乱像を電子顕微鏡により取得し、画像をクラス分けして平均化した画像を作り出し、立体構造を解析する。現状では、X線結晶解析やNMR解析と比べると分解能はそこまで高くならないが、結晶化が困難な試料にも適用できる利点を持つ。